

ESH年間活動計画（2026年度）

教育訓練名	環境	労働安全衛生	根拠法令 頻度	部署	対象者	実施者	頻度	実 施 計 画											
								4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. J-TEC環境・労働安全衛生方針・目標の周知	a)	a)		共通	全員		1回/年	▽											
2. 環境側面・リスクアセスメントの実施結果	b)	b)	安衛法 年一回以上	共通	全員		1回/年	▽											
3. 防災訓練…火災想定 緊急通報訓練	(訓練)	(訓練)	消防法 年一回	共通	全員		1回/年						▽						
4. 消火班訓練 救護班訓練	(訓練) (訓練)	(訓練) (訓練)	消防法 年一回	共通 共通	班員 班員	経営管理部	1回/年 1回/年						▽ ▽						
5. 防火管理者社内巡視	(訓練)	(訓練)	消防法 年一回以上	共通	全員	防火管理者	1回/年							▽					
6. 防災訓練…大地震想定	(訓練)	(訓練)		共通	全員		1回/年												▽
7. 交通安全講習会	自覚・周知	自覚・周知		共通	全員		2回/年						▽		▽	▽			
8. 化学物質使用者教育	自覚・周知	自覚・周知		共通	全員		2回/年						▽						▽
9. 転倒防止他、一般災害防止教育	自覚・周知	自覚・周知		共通	全員		1回/年						▽						
10. 新入社員・転入者の受入れ時教育訓練	自覚・周知	自覚・周知		共通	該当者		受入れ時	▽					▽	▽	▽				
11. 火災ヒヤリハット収集と対応策検討	自覚・周知	自覚・周知		共通	該当者		1回/年						▽						
12. 労働災害ヒヤリハット収集と改善策検討	自覚・周知	自覚・周知		共通	該当者		2回/年						▽						▽
13. 労働衛生リスクに関するリスクアセスメント実施とリスク低減策検討	自覚・周知	自覚・周知	安衛法 年一回以上	共通	全員		2回/年						▽						▽
14. 労働安全衛生リスク低減策実施報告	自覚・周知	自覚・周知		共通	全員		1回/月	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽
15. 環境リスクの特定と改善策検討	b)	b)		該当部署			1回/年							▽					
16. 作業環境測定と改善策検討	b)	b)	安衛法 6ヶ月に1回	該当部署		該当機関	2回/年	▽						▽					
17. 省エネルギー・廃棄物削減 取り組み報告	b)	b)		該当部署			1回/3月	▽	前年度分報告		▽	3K報告		▽	6K報告			▽	9K報告
18. 環境/労働安全衛生定期教育、 外部コミュニケーション実施報告	自覚・周知	自覚・周知		共通	全員		1回/3月	▽	前年度分報告		▽	3K報告		▽	6K報告			▽	9K報告
19. 安全巡視と改善策実施	b)	b)	安衛法 週1回	共通	安全責任者,委員他		1回/週	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽
20. 安全衛生委員会	-	-	安衛法 月1回	共通	安全責任者,委員他		1回/月	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽
21. 安全衛生活動・ESH活動・ 類災防止活動報告	自覚・周知	自覚・周知		共通	全員		1回/月	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽
22. ESHコンプライアンス内部監査員養成講座・更新講座	能力	能力		共通	未資格者 有資格者	帝人グループ ES	開催時												
23. 化学物質使用者健康診断	-	-		該当部署	該当者	該当機関	2回/年							▽					▽
24. 感染症検査	-	-		該当部署	該当者	該当機関	2回/年							▽					▽
25. 職業性ストレス簡易調査票の定期実施	-	-		共通	全員		4回/年	▽						▽				▽	
26. ESHアセスメント実施要件の周知	a)	a)		共通	全員		2回/年	▽						▽					
27. ESH関連文書改定要否判定	a)	a)		共通	全員		1回/年											▽	
28. ESH内部監査	a)	a)		共通	全員	ESH内部 監査員	1回/年												▽
29. ESHマネジメントレビュー	a)	a)		共通	全員	社長	1回/年												▽
<b>安全衛生管理者 確認</b>								▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽	▽

a)方針・マニュアル・要領書に適合することの重要性  
b)リスクアセスメント結果、及びパフォーマンスの向上の利点  
自覚・周知：環境/労働安全衛生方針、目的、労働安全衛生関連規定・要領、労働安全衛生関連標準書、手順、基準などに基づく教育  
訓練：重大なリスクに関する異常処置訓練  
能力：必要資格の取得、必要な経験の取得

▽：計画 ▼：実施